



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	自主性、社会性、創造性を養うことを目的とし、発達段階に応じた遊びや行事の企画を行う。縦割りのグループを作り、3年生以上のリーダー性を育成している。
2	配慮を要する子どもへの対応	専任支援員を配置し、個々の適正に応じた支援を行う。児童について支援員全体で理解し、情報を共有する。ほっとルームを活用し、安心して過ごせる環境作りに努める。
3	運営体制	法令遵守し、適正に運営するよう努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校との定期的な情報交換を実施している。保護者とはアプリでのやり取りの他、お便り・HPを活用し、子どもの様子を伝えたり、希望のご家庭に対して、個人懇談も行っている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日の掃除、月1回の安全点検を実施し衛生管理及び環境の整備をしている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	随時、打合せで情報交換を行い、細やかな保育を心がけている。月1回、勉強会を実施し、積極的に研修にも参加するよう努めている。
	1人当り研修参加回数	0.5回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	表現力を高めるために子ども川柳を導入。毎日読み聞かせを行い、語彙力、想像力、集中力を養う。毎日体を動かす遊び「ふれあいタイム」を行っている。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	0回